

# 平成29年度第2期事業報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

## I 法人の概況

1. 一般財団法人より公益財団法人あすか財団への移行年月日  
平成 28 年 4 月 1 日

### 2. 主たる事務所

当法人は、主たる事務所を東京都杉並区高井戸西二丁目 10 番 2 号に置く。

### 3. 目的

当法人は、我が国の青少年と主として日本に滞在している外国の青少年との交流及び相互理解並びに研鑽を深めるための場や機会を提供するとともに創造的、先駆的な教育の取り組み及び青少年の社会参加を支援する事業並びに我が国のみならず世界では、地震・津波・大雨・洪水など自然災害が多発しており、被災地の青少年に対して学資金等の時宜に適った支援・助成事業を行い、もって社会参加に意欲的で国際社会に貢献できる青少年の育成に寄与することを目的とする。

### 4. 事業内容

- (1) 我が国の青少年と外国の青少年による体験学習活動の実施
- (2) 我が国の青少年と外国の青少年による自主的、継続的な学習・交流活動への支援・助成
- (3) 我が国の青少年と外国の青少年の参加による討論会、講演会等の開催
- (4) 我が国の青少年と外国の青少年の相互理解及び交流の促進に関する情報の収集及び提供
- (5) その他の当法人の目的を達するために必要な事業

### 5. 所管官庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

### 6. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減
賛助会員	0 名	0 名
一般会員	0 名	0 名
そ の 他	0 名	0 名
合 計	0 名	0 名

## 7. 役員等に関する事項

当財団は、3名の理事うち代表理事1名、監事1名、3名の評議員を置く。

## 8. 職員に関する事項

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	2名	0名	—	—
女子	0名	0名	—	—
合計又は平均	0名	0名	—	—

## 9. 許認可に関する事項

- 平成26年2月7日 一般財団法人許可基準に関する答申書(府益第142号)
- 平成26年3月20日 一般財団法人許可書(府益第679号)
- 平成26年4月1日 旧法人解散及び新法人設立登記完了
- 平成28年4月1日 公益財団法人許可基準に関する答申書(府益担第390号)
- 平成28年4月1日 一般財団法人解散及び公益財団法人設立登記完了

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

- 平成26年7月 不動産賃貸事業開始
- 平成26年11月 留学生奨学金支給事業開始
- 平成30年3月8日 独立行政法人国際交流基金事業資金の寄附(賛助会員費として)(100,000円)
- 平成30年3月8日 社団法人シャンティ国際ボランティア会 SVA アジア子ども募金への募金(50,000円)
- 平成30年3月8日 国立青少年教育振興機構応援募金(50,000円)

### 2. 重要な契約に関する事項

- 平成26年7月 土地建物購入に伴う売買契約及び賃貸借契約書兼保守・管理委託契約締結
- 平成27年4月 事務委託に関する覚書締結
- 平成28年4月 業務委託に関する契約締結

### 3. 役員会等に関する事項

評議員会

第1回評議員会 平成29年4月24日

第1号議案: ディステルハイツ自動火災報知設備工事の件

第2回評議員会 平成 29 年 5 月 22 日

第1号議案: 定款目的変更の件

第3回評議員会 平成 29 年 6 月 28 日

第1号議案: 平成 28 年度第1期貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

第4回評議員会 平成 30 年 3 月 30 日

第1号議案: 2018 年度収支予算書承認の件

理事会

第1回理事会 平成 29 年 4 月 24 日

第1号議案: ディステルハイツ自動火災報知設備工事の件

第2回理事会 平成 29 年 5 月 22 日

第1号議案: 定款目的変更の件

第3回理事会 平成 29 年 6 月 12 日

第1号議案: 平成 28 年度第 1 期決算貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件

第4回理事会 平成 30 年 3 月 30 日

第1号議案: 2018 年度収支予算書承認の件

#### 4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

##### I. 一般正味財産の部 (単位:千円)

事業年度	平成 30 年 3 月 期	平成 29 年 3 月 期
当期収入合計	19,605	23,793
当期支出合計	21,478	18,096
当期経常増減額	△1,873	5,697
法人税・住民税及び事業税	612	647
当期一般正味財産増減額	△2,486	5,050
一般正味財産期首残高	103,951	98,900
一般正味財産期末残高	101,454	103,950

##### II. 指定正味財産の部 (単位:千円)

事業年度	平成 30 年 3 月 期	平成 29 年 3 月 期
寄附金収入		300,000
有価証券評価差額	△720	△2,367
当期指定正味財産増減額	299,280	297,633
指定正味財産期首残高	300,000	0
指定正味財産期末残高	299,280	297,633

III. 正味財産期末残高 (単位:千円)

事業年度	平成 30 年3月期	平成 29 年3月期
正味財産期末残高	400,744	401,583

5. 附属明細書の作成について

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書により、その内容を補足すべき重要な事項はありませんので附属明細書は作成しておりません。

III 法人の課題

当財団は、外国人留学生に対する奨学金の給付を行うことなどによる人材育成と、我が国の青少年と相互理解を深め、社会参加に意欲的で国際社会に貢献できる青少年の育成に資することを事業目的としています。

当年度は、第2期事業計画に基づき、外国人留学生奨学事業については、日本の大学あるいは大学院に在学し、社会科学又は人文科学の修学を目的とする外国人留学生に対する奨学金の給付を行いました。

財務面では、基本財産運用益は 1,120 万円で、運用利回りは年率 3.77%でした。不動産賃貸収入による事業収益 840 万円を合わせた経常収益は 1,960 万円でした。

留学生に対する支払助成費 720 万円、保有建物修繕費 398 万円等を含む経常費用は 2,148 万円となり、当期経常増減額は、損失 187 万円、法人税等を差引した当期一般正味財産増減額は損失 249 万円でした。

一般正味財産期末残高は 1 億 146 万円、指定正味財産期末残高は 2 億 9,928 万円、正味財産期末残高は 4 億 74 万円でした。

来期以降の課題として、新しく国内学生奨学金事業開始に伴い財団目的にご賛同頂ける方々からの寄付金収入の確保とともに、新たな事業分野を開拓し収入源改善を図り、財団設立の主旨並びに地域社会において国際交流を担う人材の育成など、その目的達成の為、今後も確実に事業を進めて参ります。

IV 株式保有の状況

該当事項なし

V 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項なし